

## 2022年度 科目別 授業計画(シラバス)

科目名	ブライダルメイク	必修 選択	必修	年次	1	開講区分	1 Semester(前期)
学科・専攻	ブライダルヘアメイク科	授業 形態	演習	単位 時間	4 60	曜日 時限	火 1・2
教員	柴田 麻衣子	【教員実務経験】ヘアメイクアップアーティストとして、結婚式当日や前撮り等様々な撮影現場に携わる					
【到達目標】	メイクアップの基礎を身に付け、接客マナーを意識しながらお客様にメイクアップできる人材を目指す						
【授業の学習内容】	メイクアップの基本(コスメの役割、道具の使い方)を習得/ブライダルメイクの特徴を理解する/お客様にメイクアップできる技術を習得						
週	授業形態	授業計画・内容					小テスト・中間テスト・定期試験
1	登校	オリエンテーション/自己紹介/メイク道具の確認					
2	登校	コスメの役割、メイク道具の使い方/セルフメイク					小テスト5点
3	登校	コスメの役割、メイク道具の使い方/セルフメイク					小テスト5点
4	登校	デモンストレーション(化粧水～ファンデーション)/相モデルで実施					
5	登校	4回目復習(相モデル)/コンシーラーについて					小テスト5点
6	登校	相モデル(化粧水～ファンデーション、コンシーラー)					
7	登校	ハイライト、ローライトについて/相モデル(化粧水～ハイライト、ローライト)					中間試験20点
8	登校	ポイントメイクについて(セルフメイク) ※ベースメイクはしてくる					小テスト5点
9	登校	相モデル(ポイントメイク) ※ベースメイクはしてくる					小テスト5点
10	登校	相モデル(ポイントメイク) ※ベースメイクはしてくる					小テスト5点
11	登校	相モデル(化粧水～フルメイク)					
12	登校	相モデル(化粧水～フルメイク)					
13	登校	定期テスト練習(相モデル 時間内でフルメイクを施す)					
14	登校	定期テスト					定期試験50点
15	登校	定期テストフィードバック/成績評価/技術復習					
準備学習 時間外学習	準備:メイク道具一式、筆記用具、ノート 時間外学習:日頃からメイク道具を使う。SNSなどで様々なメイク方法やメイク内容に触れる						
評価方法	◆習熟度:100点(到達目標に対する成長具合や習熟度) ◇出席:出席率70%以上(下回る場合は単位認定は無し、E評価となる) ◇合否:60点以上で合格(A:100～90 B:89～80 C:79～70 D:69～60)否(E:評価資格喪失、F:59～0) 実習や習熟度が測れないものについては S・U評価						
受講生への メッセージ	学校教材以外のコスメの使用可。敏感肌やアトピーなど限られたコスメしか使用できない場合や肌に異常がでた場合は教えてください						
【使用教科書・教材・参考書】							